

1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(2) 敷地概況

① 水沢公園の地質

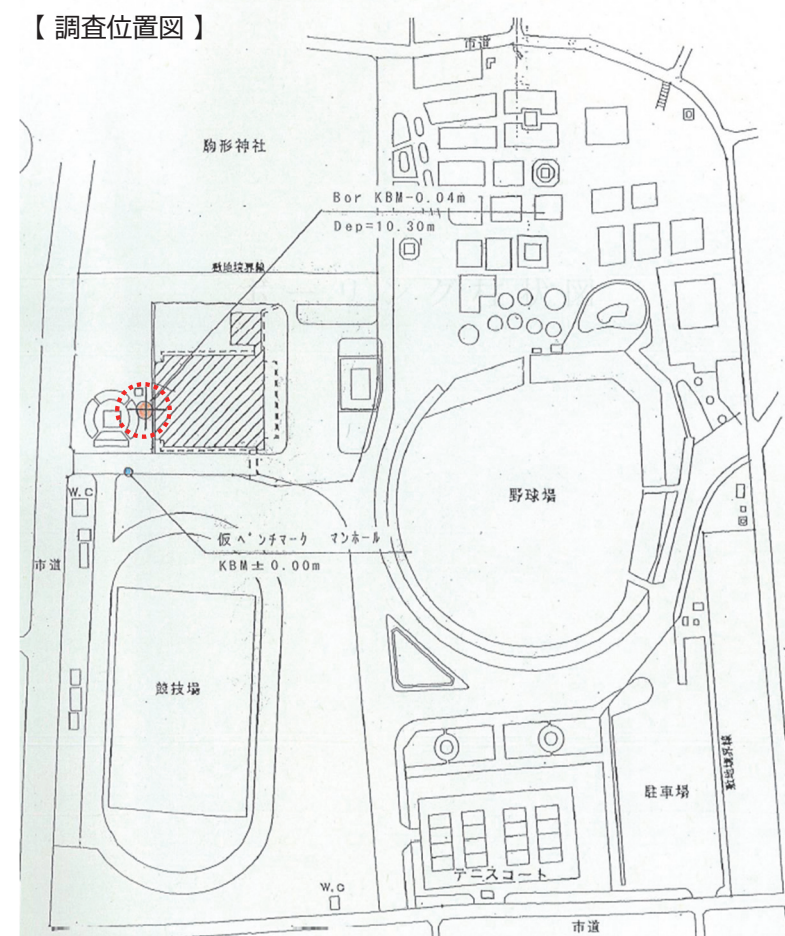
- 水沢公園の地質については、体育館周辺で実施されたボーリング調査（平成20年耐震診断調査）の結果では、**建物の支持層として十分期待できる砂礫層（N=30～50以上）がGL-3.75m以深より分布**しています。

■ 水沢体育館周辺 ボーリング柱状図 出典：水沢体育館耐震診断調査 地質調査報告書(平成20年8月)

調査位置		岩手県奥州市水沢区中上野町1-85		北緯	
限会社 石川設計アソシエート		調査期間		平成20年8月5日～平成20年8月6日	東経
岩手県建設工業株式会社 電話 019-661-7500		主任技師	長瀬隆雄	現代理人	長瀬隆雄
		コ	ア	長瀬隆雄	ボーリング責任者
		地盤勾配	0°	ハンマー落下層	半自動型
		使用機種	試錘機 D-1	エンジン	NF100
				ポンプ	BGI

柱状図	土質区分	色相対照度	相対密度	記号	地質調査による土質区分	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験
						深度	100mmの打撃回数	打撃回数／貫入量	N			
						0	10	20				
						10	20	30				
						40	50	60				
						70	80	90				
						100	110	120				
						130	140	150				
						160	170	180				
						190	200	210				
						220	230	240				
						250	260	270				
						280	290	300				
						310	320	330				
						340	350	360				
						370	380	390				
						400	410	420				
						430	440	450				
						460	470	480				
						490	500	510				
						520	530	540				
						550	560	570				
						580	590	600				
						610	620	630				
						640	650	660				
						670	680	690				
						700	710	720				
						730	740	750				
						760	770	780				
						790	800	810				
						820	830	840				
						850	860	870				
						880	890	900				
						910	920	930				
						940	950	960				
						970	980	990				
						1000	1010	1020				

【調査位置図】



1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

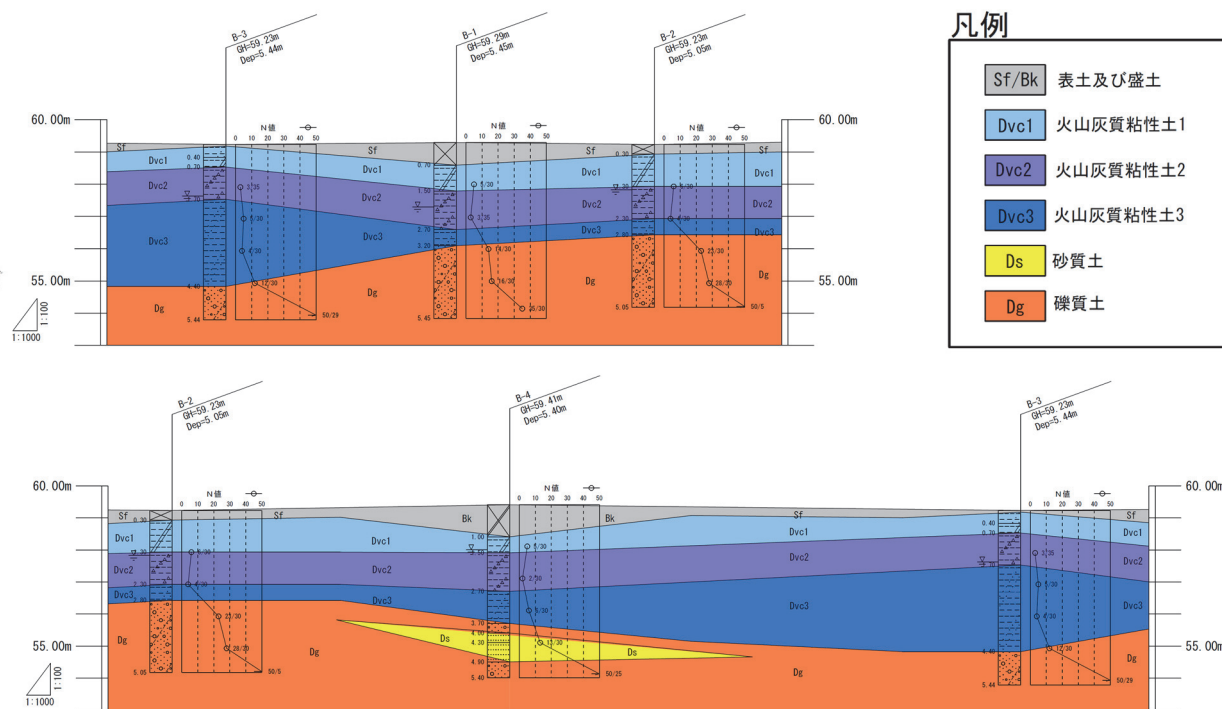
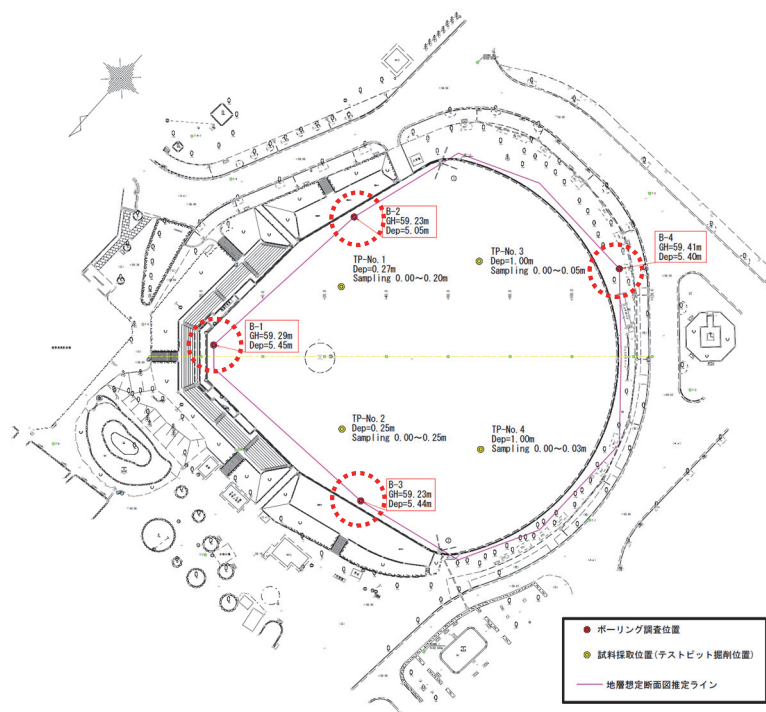
(2) 敷地概況

① 水沢公園の地質

- また水沢野球場周辺で実施されたボーリング調査（平成30年調査）においても、**建物の支持層として十分期待できる礫質土（N=14～50）がGL-2.80～4.40m以深より分布**していることが確認されています。

■ 水沢野球場周辺 地層想定断面図 出典：平成29年度水沢公園野球場改修実施設計等業務委託 地質調査報告書(平成30年3月)

【調査位置図】



1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

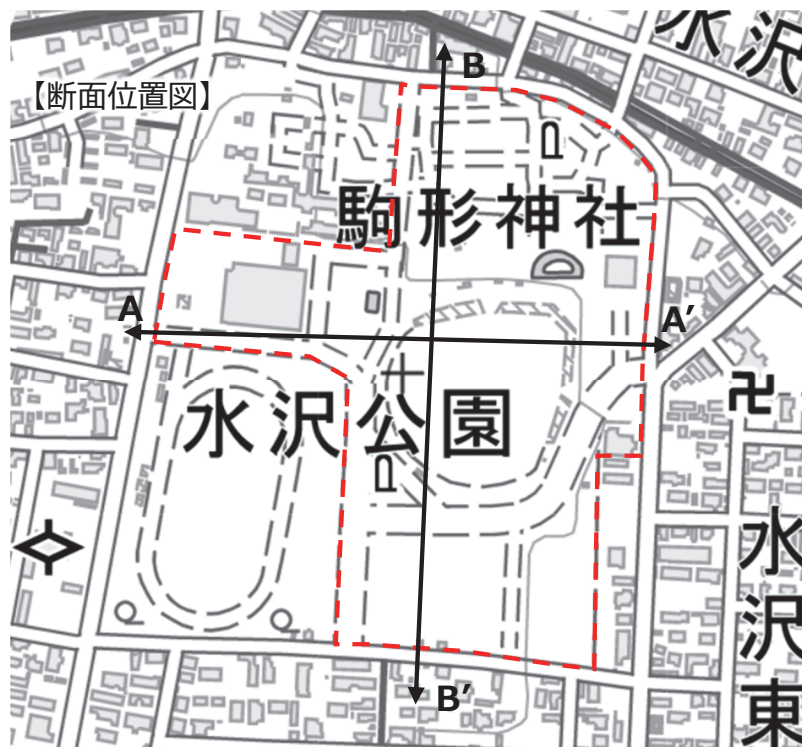
(2) 敷地概況

② 水沢公園の地形

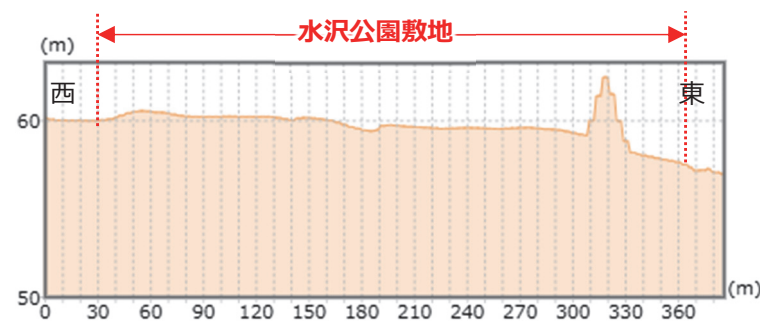
- 水沢公園の園内は、**野球場スタンド部分（北側・東側）を除き、概ね平坦な地形（GL=58.0～60.0程度）**となっています。
- なお、**公園外周部のうち北面から東面にかけては、前面道路との間に最大約4mの高低差**があるため、階段が設置されている箇所以外からの進入は困難な構造となっています。
- また、**園内北部に位置するヒガン系サクラの群生地には、現在複数の植樹帯及び植樹柵が設置**されており、それぞれ**周辺の園路との間に約0.3m～1mの高低差**が生じています。



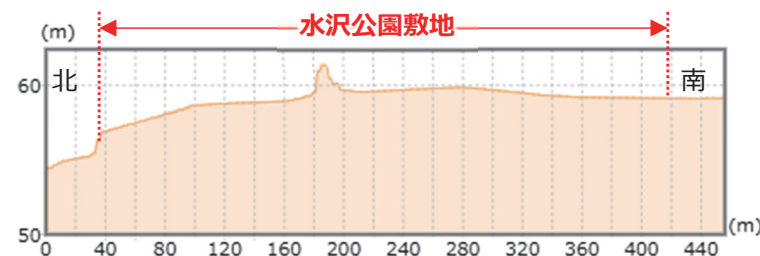
■ 水沢公園周辺の地形 出典：地理院地図



【横断面図(A-A'断面)】※縦横比 H:V=10:1



【縦断面図(B-B'断面)】※縦横比 H:V=10:1



1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(2) 敷地概況

③ 気象状況

- 奥州市の中心部に位置する水沢公園周辺は「内陸性気候・盆地性気候」に属しており、**東北地方の他都市（秋田市・仙台市）と比較して、真夏日及び真冬日の日数が比較的多い傾向**にあります。特に**真夏日の日数は近年増加傾向**にあり、令和6年には「70日」を記録しています。
- 積雪量については、北海道や東北地方の中では少ない地域にあたりますが、例年11月頃には初雪が観測されます。

■ 奥州市の気候 出典：令和6年版奥州市統計書「A 土地・気象」

＜江刺愛宕＞								
年次	平均気温	最高気温	最低気温	年降水量	1日当たり 最大降水量	年間 日照時間	日最高気温 0℃未満の 日数 (真冬日)	日最高気温 30℃以上の 日数 (真夏日)
	(℃)	(℃)	(℃)	(mm)	(mm)	(時間)	(日)	(日)
平成4年	10.8	33.7	-13.3	936	50	1,361	5	16
5年	10.5]	30.8	-10.2	1,087]	53]	1,308]	1]	1]
6年	11.3	36.9	-13.3	874	57	1,571	13	37
7年	10.7	33.9	-17.8	1,097	45	1,329	12	17
8年	10.0	33.0	-10.3	982	45	1,415	18	11
9年	10.8	32.8	-10.3	1,134	57	1,449	8	14
10年	10.9	30.9	-13.6	1,446	64	1,326	17	8
11年	11.0	33.8	-11.9	1,173	70	1,612	18	30
12年	10.9	34.7	-11.8	1,263	64	1,564	14	26
13年	10.0	33.6	-14.9	1,181	216	1,591	40	8
14年	10.5	33.9	-16.0	1,499	132	1,506	13	22
15年	10.7	31.6	-15.5	1,261	68	1,330	7	5
16年	11.6	34.5	-11.4	1,290	70	1,468	10	28
17年	10.6	35.7	-14.4	1,182	75	1,410	24	31
18年	10.8	34.8	-16.0	1,148	72	1,283	21	23
19年	11.4	36.9	-7.0	1,233	84	1,590	-	35
20年	11.1	34.0	-14.5	1,062	63	1,524	10	17
21年	11.4	33.6	-10.9	1,174	53	1,584	3	20
22年	11.8	36.7	-14.0	1,246	52	1,507	10	59
23年	11.2	35.5]	-14.7	1,135	112	1,634	18	43
24年	11.2	36.2	-16.1	1,032	59	1,626	24	58
25年	11.1	34.5	-13.8	1,374	70	1,547	18	27
26年	11.1	34.7	-13.1	1,262	60	1,683	16	32
27年	12.2	37.3	-7.5	1,167	82	1,839	4	33
28年	11.9	35.0	-9.3	1,042	75	1,690	1	34
29年	11.3	35.5	-14.1	1,135	68	1,608	9	29
30年	11.7	36.4	-14.0	1,269	83	1,716	12	49
令和元年	11.9	36.9	-9.4	1,210	85	1,777	8	37
2年	12.2	36.6	-12.5	1,454	73	1,489	7	38
3年	12.1	37.3	-18.3	1,164]	68]	1,448]	22	36
4年	11.9	35.6	-15.0	1,292	73	1,641	11	41
5年	13.3	36.4	-12.5	1,256	85	1,845	7	67
6年	13.5	35.7	-10.9	1,366	119	1,838	-	70

注1) 観測地点は江刺愛宕字八日市。

注2)]は資料不足値。

資料：気象庁

■ 奥州市の最深積雪 出典：令和5年版奥州市統計書「A 土地・気象」

9 最深積雪 (単位：cm)				
年度	水沢星ガ丘町 (国立天文台水沢VLB観測所)	江刺岩谷堂 (県道水沢米里線沿い)	胆沢若柳(石淵) (国道397号線沿い)	衣川古戸 (県道花巻平泉線沿い)
平成22年	(観測中止)	52	162	43
23	56	37	111	41
24	40	34	163	27
25	40	35	160	29
26	24	23	150	23
27	20	15	85	18
28	34	28	94	19
29	42	36	152	30
30	32	14	125	21
31(令和元年)	29	19	50	16
令和2年	70	42	177	67
3	53	44	185	32
4	45	27	90	26
5	(観測不可)	8	52	13

資料：国立天文台水沢VLB観測所、県南広域振興局土木部

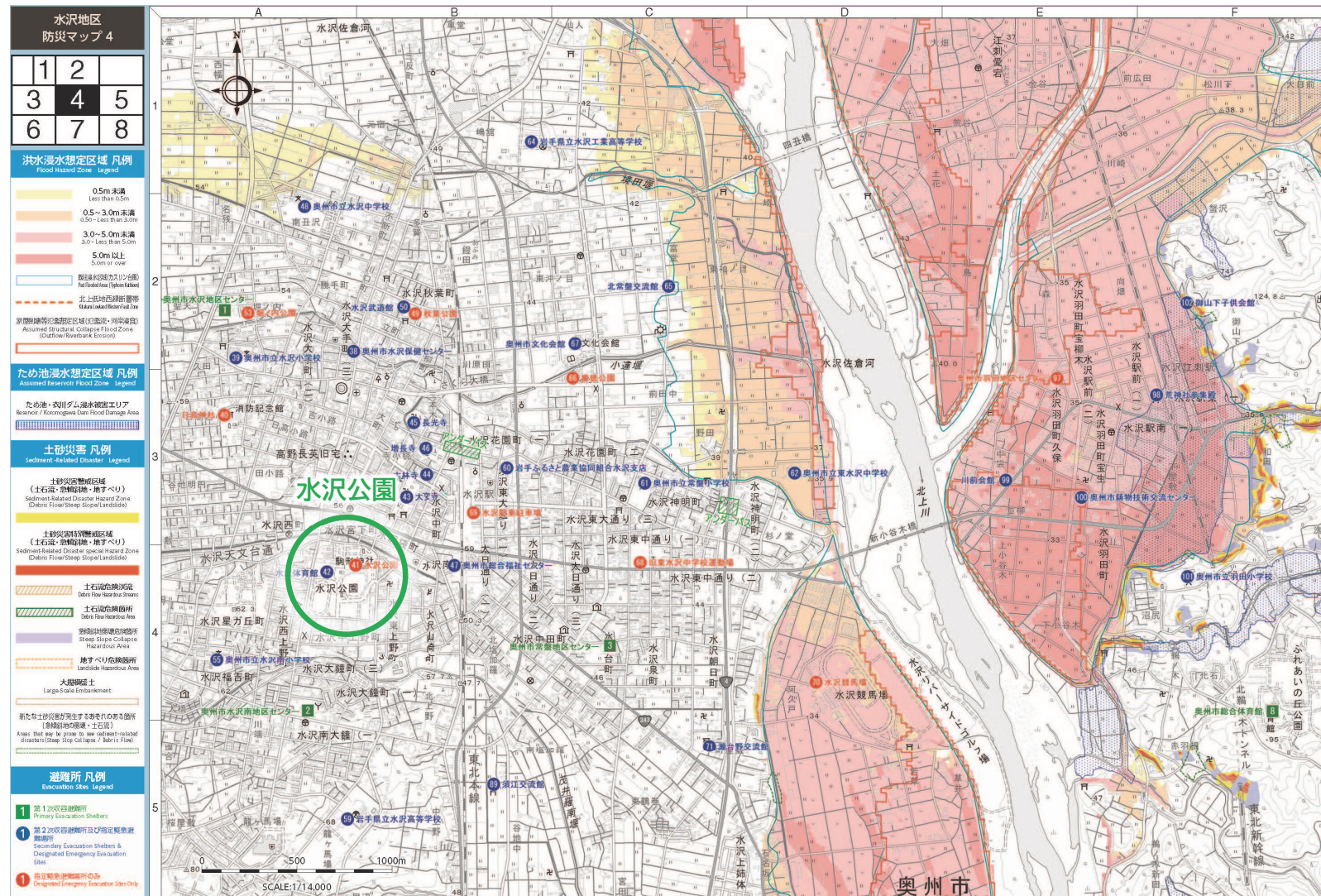
■ 他都市との気候・積雪状況の比較 出典：奥州市HP

	奥州	札幌	盛岡	秋田	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪
平均気温	11.8	9.5	11.1	12.5	13.4	14.3	16.4	16.7	17.3
最高気温	29.8	33.9	35.5	36.7	35.6	37.2	37.2	37.8	37.7
最低気温	-10.9	-11.9	-9.7	-7.2	-4.8	-3.7	-2.1	-3.3	-1.2
真冬日の日数 (最高気温0℃未満)	6.8	43.2	7.0	4.6	1.0	0.4	0.0	0.0	0.0
真夏日の日数 (最高気温30℃以上)	36.4	10.0	29.2	29.2	27.6	36.6	55.6	70.6	73.4

	奥州市	札幌	青森	秋田	盛岡	北上	一関
最深積雪(cm)	31.4	88.8	99.8	29.2	28.6	35.2	19.8

※数値はH27～R01平均値(資料：気象庁)

※奥州市は江刺愛宕(気温)、水沢星ガ丘町(積雪)の数値



出典：岩手県教育委員会事務局「いわて遺跡地図」

1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(3) インフラ現況

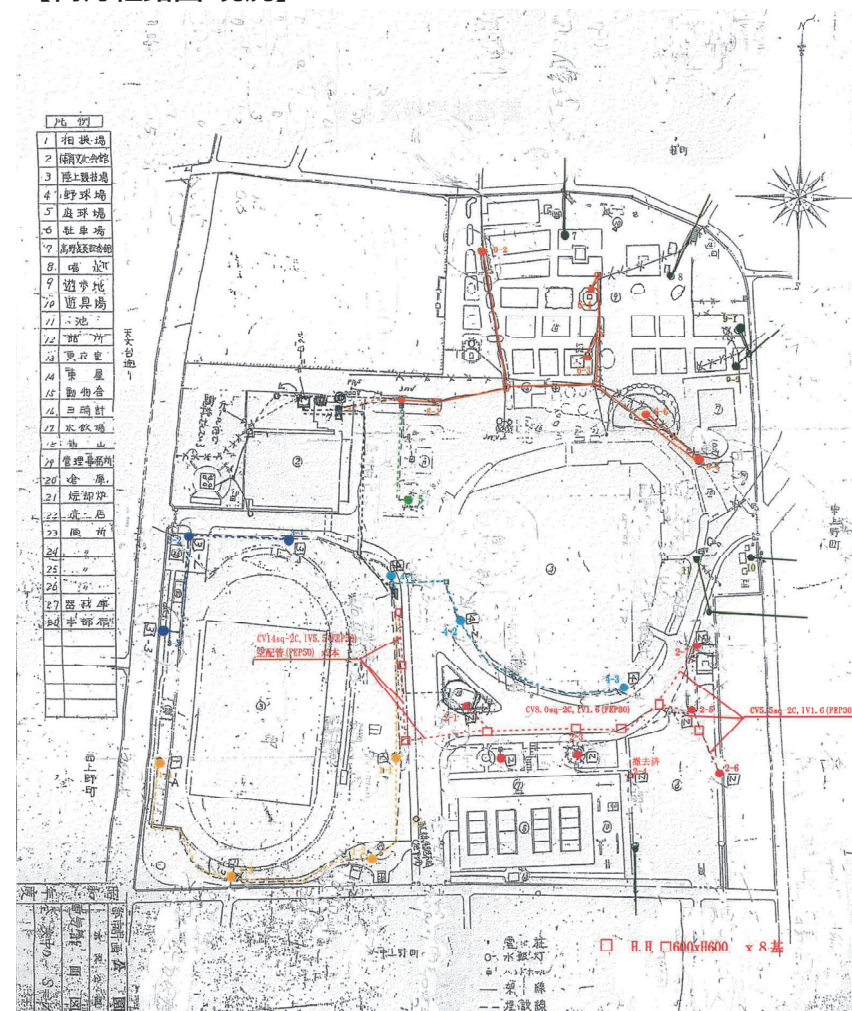
① 上下水道／電気施設の現況

- 上下水道については、公園外周のいずれの道路にも整備されており、園内には引き込み管及び取り付け管が既に設置されています。
- また、電気設備についても、公園外周道路の電柱から園内への引き込みが行われています。

【上下水道(給排水施設) 現況】



【街灯経路図 現況】

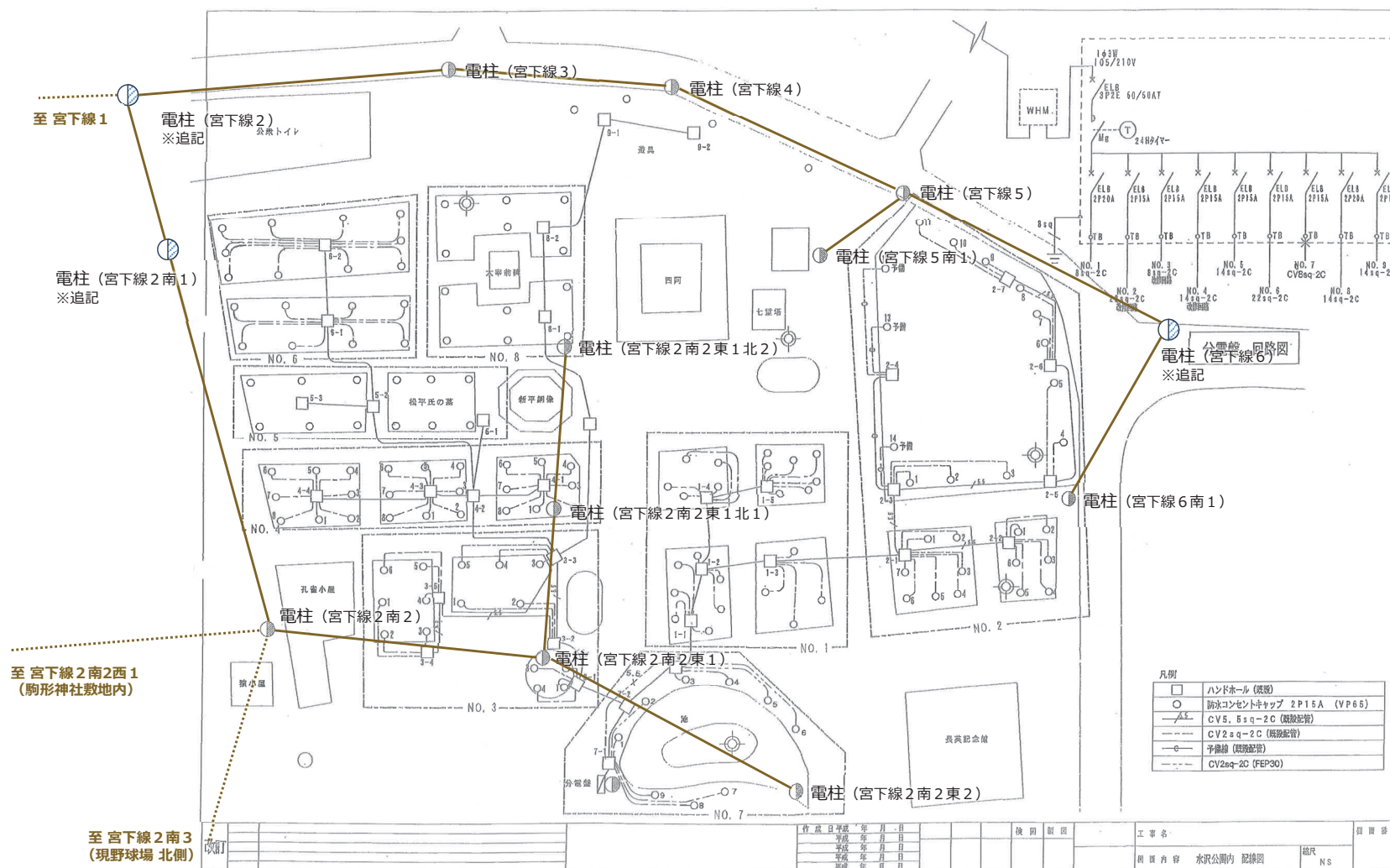


1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(3) インフラ現況

② 公園北部配線図

- 公園北部に位置するヒガン系サクラの群生地における配線図は以下のとおりです。
- 「水沢公園桜まつり」のライトアップ時には、仮設電柱を設置し、公園内の既設電柱から電力を引き込み、各投光器へ電気を供給しています。

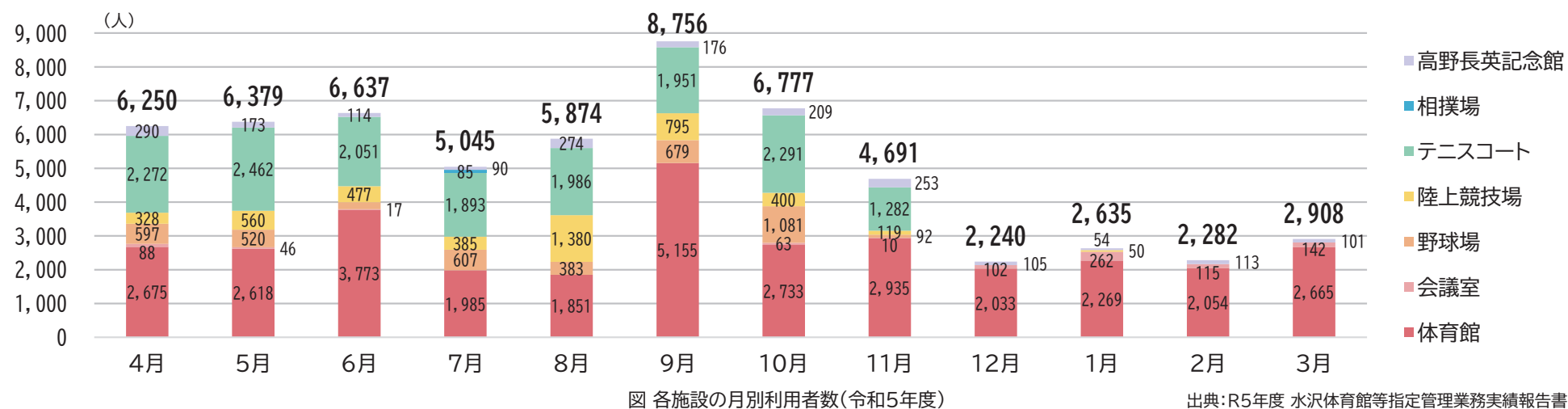
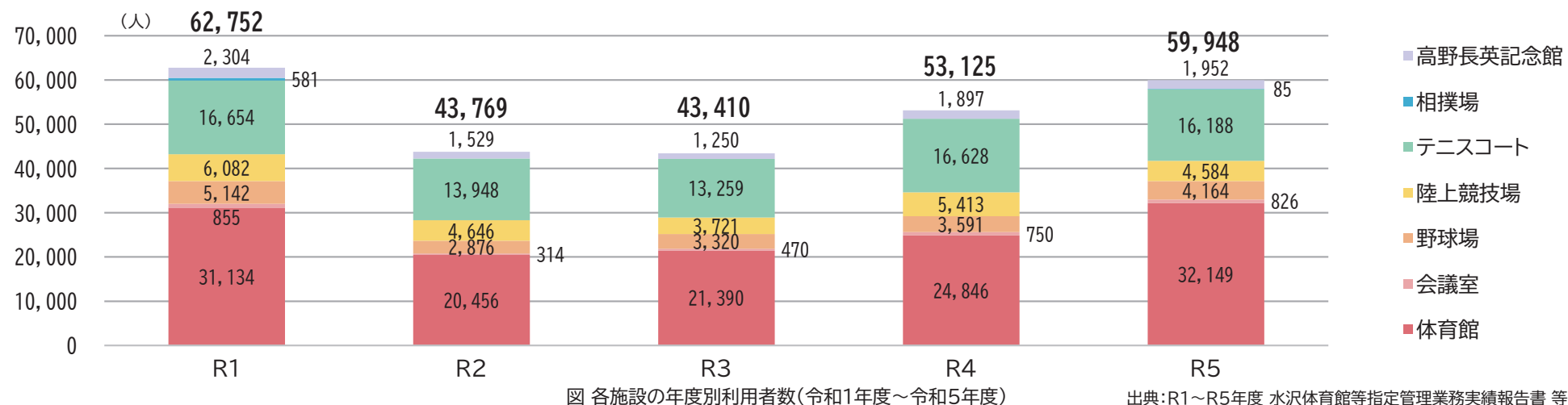


1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(4) 公園及び園内公共施設の利用概況

① 水沢公園内公共施設の年度別・月別利用者数

- 水沢公園内の運動施設及び記念館の年間利用者数は、約6万人となっています。その内訳を見ると、水沢体育館の利用者が年間約3.2万人、次いでテニスコートの利用者が年間約1.6万人であり、**体育館・テニスコートの2施設の利用者が全体の約8割**を占めています。
- また月別利用者数では、大会利用などの影響により9月が最も多くなっており、特に体育館については年間を通じて安定した利用が見られます。



1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(4) 公園及び園内公共施設の利用概況

② 水沢公園及び周辺における主なイベント・行事

- 水沢公園及び周辺において開催されている主なイベント・行事は以下のとおりです。

水沢公園桜まつり

4月上旬～下旬

- 4月上旬から下旬にかけて約3週間、水沢公園内に花見食堂や露店が出店する他、夜桜ライトアップなどが行われ、**例年延べ3万人程度の入込客数**を記録しています。
- また同時期には、「樹木と盆栽まつり」が開催されます。



日高火防祭

4月下旬

- 4月の最終土曜日に水沢市街地で開催され、**例年10万人前後の入込客数**を記録しています。
- 300有余年の歴史をもつ祭りであり、令和5年11月に岩手県指定無形民俗文化財に新規指定されました。



水沢産業まつり／奥州秋まつり

9月中旬

- 9月中旬に水沢駅通り・水沢駅前周辺において、農畜産物や物産品といった市内の地域資源が一堂に会した「食・芸能・商人の祭典」として開催されており、**6万人～7万人程度の入込客数**を記録しています。



駒形神社 初詣・どんと祭

1月上旬

- 水沢公園に隣接する駒形神社では、毎年、**正月3が日に延べ12万人程度の参拝者**が初詣に訪れており、水沢公園も臨時駐車場の1つとして利用されています。
- また同月には「どんと祭」も行われ、多くの方が訪れます。



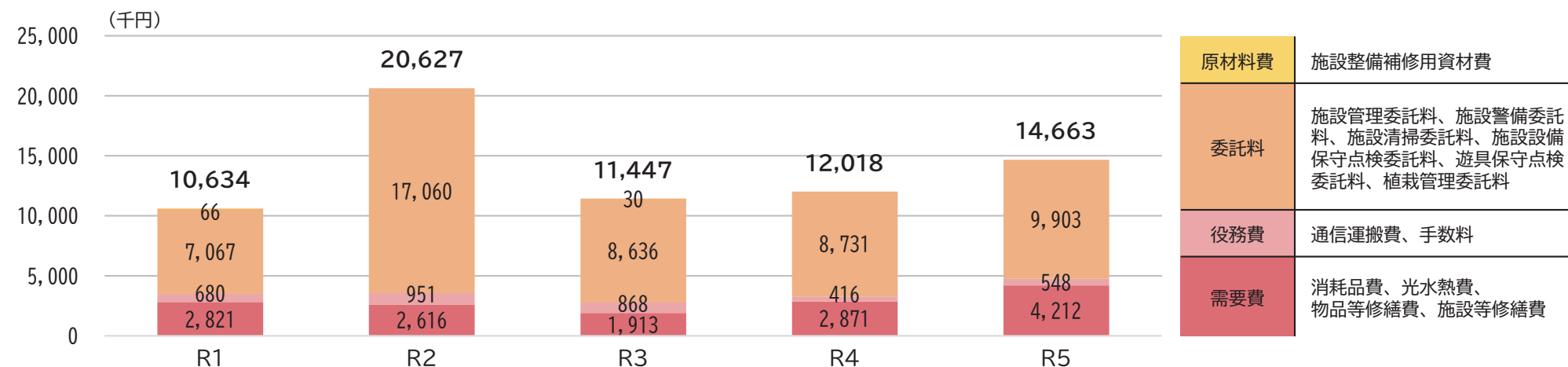
1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(4) 公園及び園内公共施設の利用概況

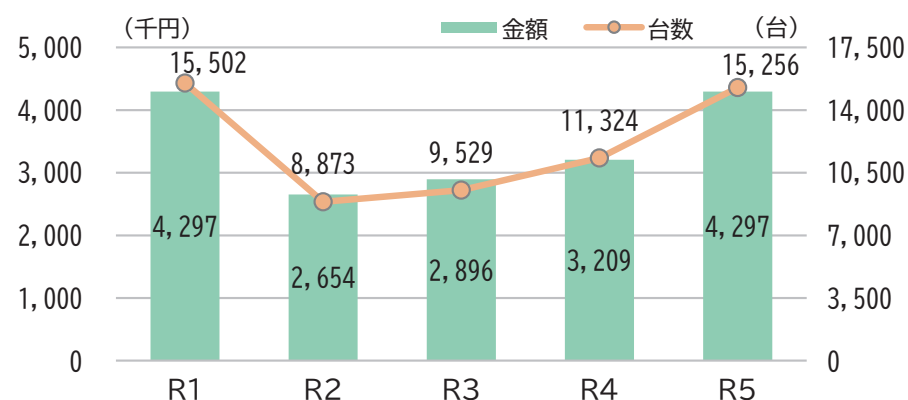
③ 指定管理施設(水沢体育館等)以外の収支状況

- 水沢公園（運動施設及び記念館を除く）の**維持管理費は、年間約1,000万～1,500万円程度**で推移しており、年々増加傾向にあります。
(※令和2年度は雪害による倒木・危険木処理の委託により、維持管理費増加)
- 一方、水沢公園における歳入は**水沢公園南駐車場における料金収入（年間約400万円）が主な財源**となっている他、公園使用に関する申請も毎年一定数行われています。

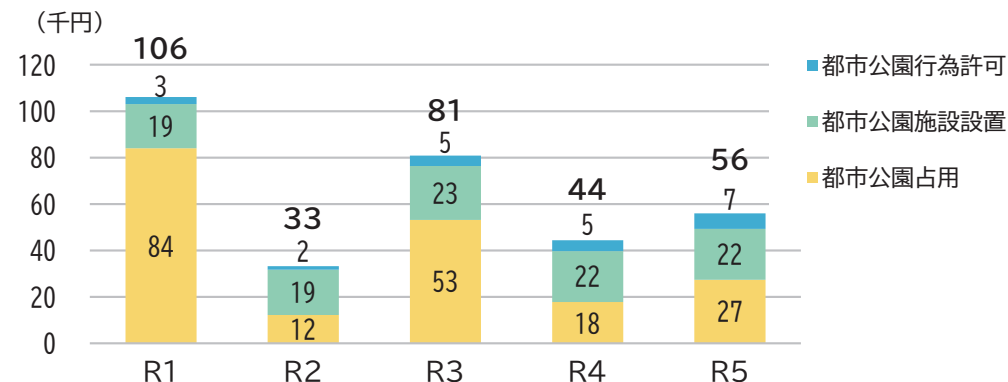
【水沢公園(運動施設・記念館を除く) 維持管理費】



【水沢公園南駐車場 年度別駐車台数・料金収入】



【水沢公園(運動施設・記念館を除く) 使用料収入】



1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

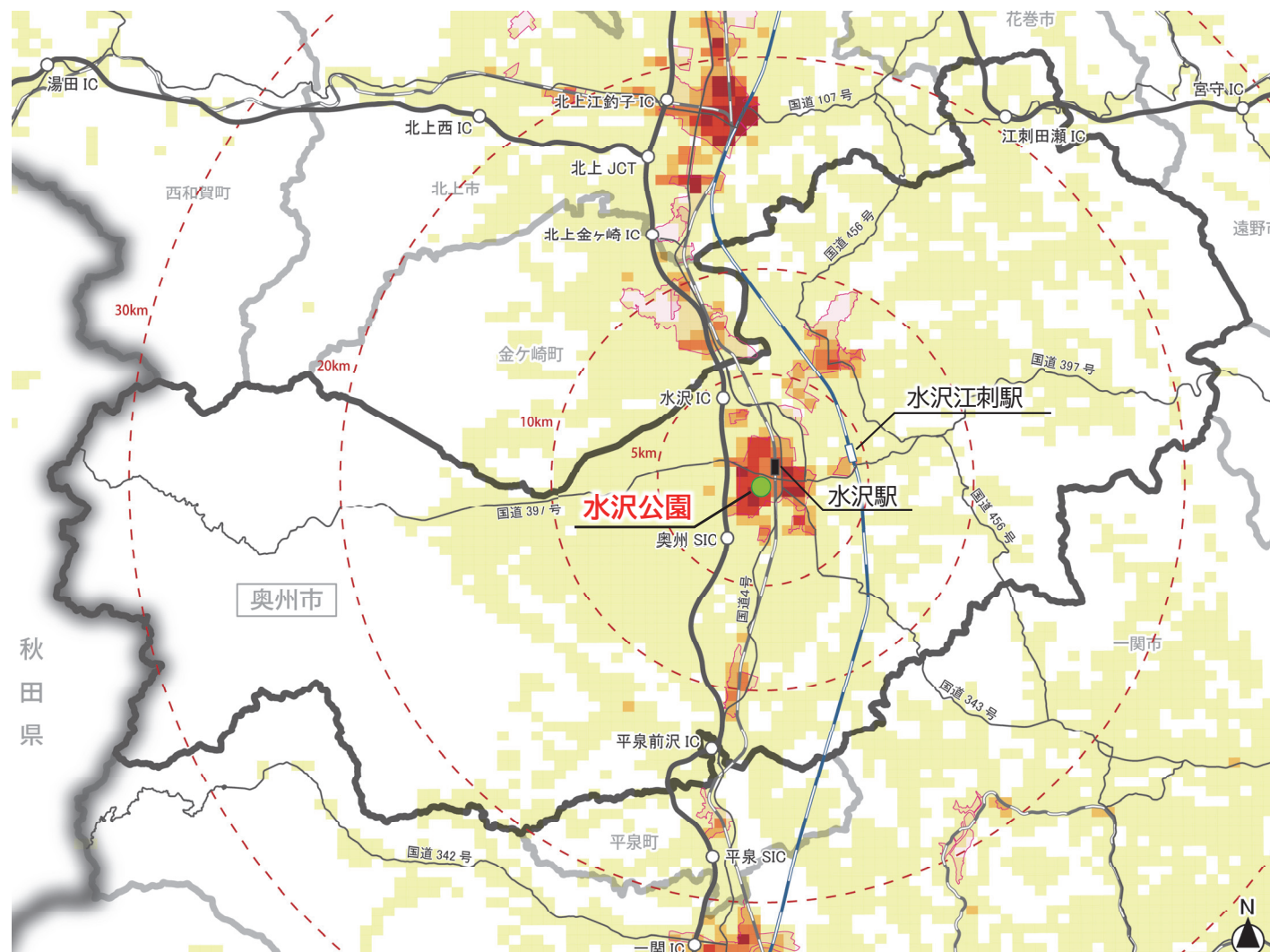
(5) 周辺環境・施設の整理

① 人口分布

- 令和2年度国勢調査の結果をもとに、水沢公園周辺の人口分布状況は以下のとおりです。
- 水沢公園を中心とした5km圏内には水沢市街地が含まれ、10km圏内には江刺市街地及び前沢市街地、20km圏内に北上市街地、さらには30km圏内に一関市街地が含まれています。

	総人口	総世帯数
5km	60,256人	24,362世帯
10km	105,452人	40,478世帯
20km	210,572人	82,602世帯
30km	367,327人	143,419世帯

— : 市町村境	【人口総数】 ■ : 250 人未満 ■ : 250 ~ 500 人 ■ : 500 ~ 750 人 ■ : 750 ~ 1000 人 ■ : 1000 人以上
—○— : 高規格道路	
— : 国道	
— : 東北新幹線	
— : 東北本線	
■ : 市街化区域	



1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(5) 周辺環境・施設の整理

② 周辺交通量

- 水沢公園周辺の道路（高速自動車国道・一般国道・主要地方道・一般県道）における24時間交通量の状況は右図のとおりです。
- 特に、水沢公園北側を通る一般国道397号は、一般国道の中でも比較的交通量が多い区間となっています。

【水沢公園周辺の主要道路交通量(上下線計)】

	昼間12時間 交通量	昼間大型車 混入率	24時間 交通量
東北自動車道 ※奥州SIC～水沢IC	15,346台	38.7%	22,357台
一般国道397号 ※水沢公園北側区間	8,235台	4.1%	10,129台 ※推計値
一般県道 衣川水沢線 ※水沢公園西側区間	5,168台	4.0%	6,357台 ※推計値

【24h 交通量（上下計）】

—	20,000 台以上
—	10,000 台～ 20,000 台
—	4,000 台～ 10,000 台
—	1,500 台～ 4,000 台
—	500 台～ 1,500 台
—	～ 500 台

出典：令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査



出典：国土地理院地図を基に作成

1. 水沢公園及び周辺環境・施設の現状

(5) 周辺環境・施設の整理

③ 周辺施設・資源の概要

- 水沢公園周辺には、徒歩での利用が想定される**500m圏内（足元商圈）**に**子育てセンター・子育て支援センター**が計**5施設立地**しています。
- また、車や自転車での利用が想定される**2km圏内（一時商圈）**には、小学校及び中学校が複数立地しており、**未就学児から中学生までの子どもやファミリー層による日常的な利用が見込まれる立地**となっています。
- さらに、水沢公園から1km圏内、特に水沢駅西側には飲食店やカフェが多数立地しており、**周辺は商業機能が集積する市街地中心部に位置**しています。

【周辺の学校等の分布状況】

● : 子育て施設	■ : 市街化区域
● : 子育て支援センター	— : 鉄道
● : 小学校	— : 高規格道路
● : 中学校	— : 道路
■ : 飲食店	
■ : カフェ	

※子育て関連施設・学校については、奥州市オープンデータをもとにプロット

※飲食店・カフェについては、「iタウンページ」掲載情報（令和6年11月時点）をもとにプロット



